

花ちゃん、オー君、モンタ博士のわくわくドキドキ冒険記2

国立市立国立第七小学校

平成26年5月19日 NO.14 (114)



- 4年生 「あ！これは、『矢川（やがわ）たんけん』で見たお花ですね。」
- 4年生 「何という名前だったかな。ぼく忘（わす）れてしまったな。」
- 4年生 「『ハケ』のところの、いろいろな木にからみつくように咲（さ）いていた花だ。」
- 4年生 「スイカズラという植物（しょくぶつ）ですよ。わたし、ちゃんとメモしたわ。」
- 4年生 「えらいな！ぼくもメモしておけばよかった。」
- 4年生 「とてもよいかおりしていましたね。なんだか、とってもあまいかおりで、うれしくなってしまったわ。」
- モンタ博士 「『矢川たんけん』は、お天気もよくて、本当によかったね。」
- 4年生 「1年間を通して観察するんです。あと2回行くので、とても楽しみです。」
- モンタ博士 「これからも『7小タイム』でたくさんお勉強してくださいね。ところで、どうして、そんなによいかおりがするんだろうね。考えてごらん。」
- 4年生 「おいらたちのために、よいかおり？がする？・・・そんなことないか。」
- 4年生 「ひょっとして、虫たちのためですか？」
- モンタ博士 「その通りさ。これからの季節、においのする植物がおおくなるんだよ。」



ノイバラ (バラ科)

4年生 「あ！このお花も、矢川たんけんで見たぞ。」

4年生 「何という名前だったかな。また、忘れてしまったな。」

4年生 「ノイバラですよ。またまた、わたし、ちゃんとメモしてあるわ。」

4年生 「花に鼻（はな）を近づけたら、とてもよいバラのかおりしていて、とても楽しい気分（きぶん）になりましたね。」

モンタ博士 「それはそれは、よかったね。自然を観察するのに、目はとても大切だけど、目のほかに耳や鼻（はな）や手など使うと、観察がとても楽しくなるよ。」

4年生 「そうか、目で見て、鼻でにおいをかいで、耳で聞き、手で手ざわりを楽しみ、舌（した）で味わえばいいんですね。」

モンタ博士 「その通りですね。これからも、森のかおり、花や草のにおい、小鳥のさえずりなど、五感を使って観察していこうね。」

4年生 「はい！よくわかりました。モンタ博士。」

4年生 「ところで、モンタ博士。この前、『矢川たんけん』に行った時に気がついたことなんですが、木の花は、白い花が多いように思ったのですが・・・。」

モンタ博士 「ほほー。よいところに気がつきましてね。スイカズラやノイバラ、ウツギやヤマボウシなど、これからの野山では、白い花がたくさん見られるよ。」

オー君 「どんなお花があるのかな？どうして白いお花が多いのかな？」次号につづく！